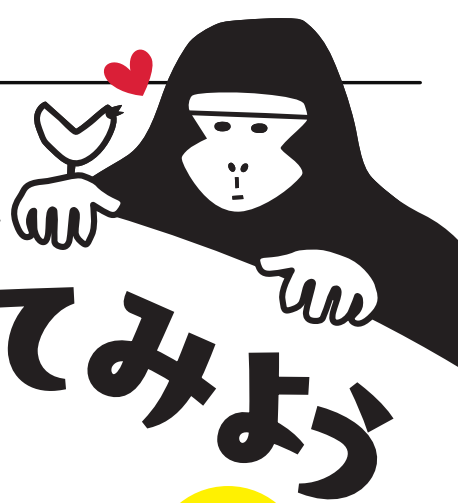


よわいは
つよい



「こころ」を、形にしてみよう

トヨタ財団では、これまで「みんなと考えるメンタルヘルス」をテーマに、

第一弾「アスリート」という生き方を事例に」（2023年2月）、

第二弾「こころとことば展」（2024年11月）を実施し、多くの反響をいただきました。

その声を受け、第三弾ではメンタルヘルスをさらに多面的に捉え、こどもから大人まで、

みんなで『こころ』について考えたいと思います。参加無料。

2026年11月3日（火 祝）10:30～12:30

会場：TODA HALL & CONFERENCE 〒104-0031 東京都中央区京橋一丁目7番1号 TODA BUILDING 4階

アート + スポーツ + メンタルヘルス：参加型プログラム

JR 東京駅から徒歩 7 分！

Google
Map



参加
無料

シンポジウム「こころを、形にしてみよう」

10代の子ども・若者と保護者を対象に、アート、スポーツ、メンタルヘルスを組み合わせた参加型プログラムを実施します。作品づくりや対話を通して、自分のこころの状態に気づき、表現することの大切さを学び、困ったときに相談し合える、互いに支え合う関係や場を育みます。参加対象 10歳頃～18歳頃（高校生）／小学生は保護者同伴



小塩 靖崇 おじや やすたか

東京大学大学院 総合文化研究科
スポーツ先端科学連携研究機構
(UTSSI) 特任講師



吉谷 吾郎 よしたに ごろう

コピーライター・
クリエイティブディレクター



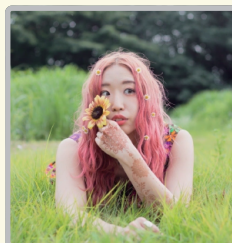
川村 慎 かわむら しん

一般社団法人JapanPDP代表理事
慶應義塾大学体育會
蹴球部 FWコーチ



木村 真光 きむら まさみつ

日本画家
武蔵野美術大学非常勤講師



長井 優希乃 ながい ゆきの

J-WAVEナビゲーター
ヘナ・アーティスト、
エッセイスト、生命大好きニスト、
社会科教員

身体が強いからって、
こころも強いわけ
じゃない。



お申し込み
はコチラから



やさしい人ほど悩んでいて、
悩む人ほど、がんばっている

よわつよ
プロジェクト
を知る。

弱 強

よわいは
つよい
プロジェクト



問う。気づく。考える。新しい視点が、未来を動かす。

公益財団法人トヨタ財団（所在地：東京都新宿区、理事長：羽田正）は、**2026年11月2日（月）、3日（火・祝）の2日間**、TODA HALL & CONFERENCE TOKYOにて、**共創型エキシビション「The Toyota Foundation Day」を開催**します。本イベントには、トヨタ財団の複数の助成プログラムから、46のプロジェクトが参加します。会場では、各プロジェクトの取り組みや研究を紹介する展示ブースをはじめ、シンポジウム、ワークショップ、キオスクの4つのコンテンツを展開します。

助成プログラムを横断し、多様な分野のプロジェクトを広く紹介する一般公開イベントは、**トヨタ財団として初の試み**です。「問う。気づく。考える。新しい視点が、未来を動かす。」というメッセージのもと、出展者と来場者が交わり、対話する共創の場をつくりま

第1回のキーワードは「〇〇視点」

イベントを特徴づけるキーワード「〇〇視点」の「〇〇」には、多様なプロジェクトが提示する、既存の枠にとらわれない多角的な視点やハッとさせられるような独創的な視点など、さまざまな視点が当てはまります。そうした、自分にはなかった視点との出会いをきっかけに、**出展者や来場者それぞれが、自分なりの視点を**見だし、重ねてほしいという思いを込めています。さまざまな知と実践に出会い、ともに問い、考える2日間を、ぜひ会場でご体感ください。

※46プロジェクトのうち、42プロジェクトが展示ブースに出展し、その一部はワークショップも実施します。そのほか、2プロジェクトがワークショップのみ実施し、2プロジェクトがシンポジウムのみに参加します。

会場で体験できる4つのコンテンツ

①. 活動や研究の背景と現在地を伝える | 展示ブース



トヨタ財団と多種多様な46の助成プロジェクトが一堂に集います。それぞれがどのような問いを持ち、どのような現場で、誰と関わりながら研究や活動を重ねてきたのか。その背景にある社会課題への問題意識と、これまでの歩み、現在の取り組みを紹介し、パネル展示に加え、映像やプロダクトなど、各プロジェクトの特徴を生かした多様な展示を予定しています。

②. 知を深め、問いを共有する | シンポジウム



11月3日（火・祝）は、「みんなと考えるメンタルヘルス」を共通テーマに、午前・午後の2つのプログラムを開催します。トップアスリートや専門家をはじめ、多様な立場の方を招いてメンタルヘルスについて考えます。子どもと保護者も参加できる体験型のプログラムから、心を整えることやメンタルヘルスについて多角的に捉えるトークまで、誰もが自分に引き寄せて考えられる場をつくりま

③. 参加し、対話し、体感する | ワークショップ



出展者や参加者との対話を通じて、新たな気づきを得られる参加型ワークショップを実施します。異なる考えや経験に触れ、新しいつながりや協働のきっかけが生まれる場を目指します。参加無料・事前申込制。

- ワークショップの一例**
- 集合知から共創知へ。共創ワークショップを体験！
- 2,000人が火星に移住するとしたら、どんな街をつくる？ -
 - 映画『はぎ』上映イベント
 - ゲーミングで考える持続可能な将来ビジョン
 - 「病院に行く」って、あたりまえ？
 - 動物を通して知る、いきもの視点、わたしたち視点
 - インド社会起業家と考える、事業作戦会議！

④. 助成プロジェクトから生まれたものと出会う | キオスク



キオスクは、助成プロジェクトから生まれた書籍や商品などを販売するブースです。会場で実際に手に取り、購入することを通じて、その背景にある社会課題や、研究・活動に込められた考えに触れることができます。

ザ・トヨタ・ファウンデーション・デー

開催日：2026年11月2日（月）・3日（火・祝）

会場：TODA HALL & CONFERENCE

〒104-0031 東京都中央区京橋一丁目7番1号 TODA BUILDING 4階 [Google Map](#)

主催：公益財団法人トヨタ財団

JR 東京駅から 徒歩 7分！

後援：J-WAVE / 81.3FM **シンポジウム後援：**厚生労働省、スポーツ庁、中央区教育委員会

11/3（火・祝）10:30-12:30

参加型プログラム
「こころを、形にしてみよう」
は、表面をご覧ください。



The Toyota Foundation Day

ザ・トヨタ・ファウンデーション・デー 公式ウェブサイト



トヨタ財団は、民間助成財団としてこれまで、さまざまな社会課題に挑む研究者や実践者に寄り添い、単なる助成金の提供にとどまらない支援を心がけてきました。これからはより一層、研究や実践の成果を社会にひらき、人と人、活動と活動、そして社会全体をゆるやかにつなぐ新しい支援のかたちにも取り組んでいきたいと考えています。本イベントが、一人でも多くの方に社会課題への関心を寄せていただく場であるとともに、研究者と実践者、“知”と“実践”が変わる共創の場となり、新たな価値の創造につながることを期待しています。